ココブラ信州【安曇野豊科】諏訪湖の300倍の地下水が20年かけて湧き出す？扇状地の地形が生んだ安曇野の湧水の秘密に迫る☆



～ 環境省の「名水百選」選抜総選挙で二冠を達成した、安曇野わさび田湧水群を訪ねよう ～
「不動産の視点で安曇野の地理を読み解く」の大人気コース“ わさび田湧水群」が二年ぶりに復活。環境省の「名水百選」選抜総選挙（2016）で二冠を達成し、安曇野ふるさと遺産（2020）にも認定されている安曇野わさび田湧水群の最上流部を訪ねます。

わさび栽培やニジマス養殖、そして市民の上水を潤す安曇野の地下水の湧水量は1日約70万トン。貯水量は諏訪湖の約300倍と言われ、北アルプスに降った雪が約10～20年かけて湧き出しています。年間を通して13～15℃で、夏は冷たく、冬は凍らない湧水は、北アルプスがもたらす安曇野の恵みです。

安曇野をこよなく愛する不動産の専門家が、扇状地の地形が生み出す湧水と暮らしの秘密に迫ります。

参加はココブラ信州のホームページからお申し込みください。※要会員登録

日時	4月25日　9:00～11:30
集合	安曇野の里安曇野の里駐車場（田淵行男記念館東側）
定員	10名
参加費	3,000円 保険料含む。
申込み	1月1日～1月1日

参加はココブラ信州のホームページから、お申し込みください。※要会員登録

安曇野ふるさとづくり応援団　長野県地域発元気づくり支援金活用事業
〒390-0811　長野県安曇野市穂高柏原1132-2　ライフポート安曇野内　TEL.0263-81-1325　担当/宮崎